

きのくに自主防災

第32号 (令和6年3月号)

<発行元>

和歌山県自主防災組織情報連絡会事務局 (和歌山県防災企画課内)

日高川町防災センターで令和5年度4県連携 自主防災組織交流大会が開催されました！

南海トラフ巨大地震発生時に甚大な被害が想定される三重県、和歌山県、徳島県、高知県の4県が連携し、共通課題である自主防災組織の育成や活動活性化について、意見交換等、交流を図ることで先進的な事例を学び、効果的な取組に役立てることを目的に、毎年4県持ち回りで交流大会を開催しています。

今年度は1月28日、5年ぶりに和歌山県で開催し、100人以上の方にご参加いただきました。

○事例発表

- ◇徳島県 北島町 江尻西自主防災会
会計 大西 徹 (おおにし とおる) 氏
- ◇高知県 いの町 伊野地区自主防災会連合会
会長 樋口 義博 (ひぐち よしひろ) 氏
- ◇三重県 四日市市 三重県立北星高等学校
教諭 坂田 広峰 (さかた ひろみね) 氏
- ◇和歌山県 御坊市 御坊市自主防災組織連絡協議会
会長 酒本 和彦 (さかもと かずひこ) 氏

○パネルディスカッション

- ◎コーディネーター 国立明石工業高等専門学校 建築学科
准教授 本塚 智貴 (もとづか ともき) 氏
- パネリスト 事例発表のみなさま

○事例発表の紹介

徳島県 北島町 江尻西自主防災会
会計 大西 徹 (おおにし とおる) 氏

○活動事例

朝のラジオ体操とプチ防災講座ということで地域のこども会に参加を呼びかけ、防災に関する施設や備蓄物品等の説明、ハザードマップの確認を行うなど、日常の地域活動に防災を取り入れている。

また、こども食堂活動団体と連携し、こどもたちと様々な防災訓練を実施している。

○今後の計画

- ・各種団体との連携強化
- ・ラジオ体操など普段の交流の定着化
- ・組織内の体制強化



高知県 いの町 伊野地区自主防災会連合会
会長 樋口 義博（ひぐち よしひろ）氏

○活動事例

流域治水の取組として、仁淀川氾濫に対する、犠牲者ゼロを目指した安全に逃げる取り組みを町と協働で行っている。

具体的な取組として、避難場所の確保や浸水深調査、オリジナルマップを活用した住民の危機意識の向上を目指した研修会を実施している。

○今後の計画

- ・地区単位での避難訓練の実施
- ・緊急避難場所候補地の指定に向けた安全対策の実施
- ・緊急避難場所確保に向けた未調査地の調査



三重県 四日市市 三重県立北星高等学校
教諭 坂田 広峰（さかた ひろみね）氏

○活動事例

高校生と地域住民で、リヤカーや車いすを使った避難行動要支援者の避難支援に関する合同訓練を実施。参加した生徒から「この人の命を本気で守りたいと思った。」という感想があった。また、津波災害時に逃げるべき方向を指す矢印を地域内に掲示する「命の矢印プロジェクト」を開始し、防災の日常化、学校と地域の連携を強化している。

○今後の計画

- ・「命の矢印プロジェクト」を防災の日常化の要として継続的に実施



和歌山県 御坊市 御坊市自主防災組織連絡協議会
会長 酒本 和彦（さかもと かずひこ）氏

○活動事例

日高地方全体の防災体制の強化及び充実を図ることを目的に、1市5町で自主防災組織間の連携協定を締結。

また、「“訓練”という名のない訓練」として「ごぼう防災まつり」を開催。祭りという形で遊びを交えることにより大勢の地域住民の方々にご参加いただき、地域の防災意識の向上に努めた。

○今後の計画

- ・学校での防災教育
- ・自主防災組織の組織率向上
- ・他市町自主防災組織との連携強化
- ・住民への防災啓発



日高川町防災センターの紹介

4県連携自主防災組織交流大会の会場であった「日高川町防災センター」は災害時には避難所、救援物資の集積拠点として、平常時には防災に関する学習をしていただく施設として令和元年に設立されました。

防災に関する様々な展示、体験コーナー等がございます。自主防災組織の研修、ご自身の防災学習のため一度見学に行かれてはいかがでしょうか。



☆詳細はこちら

https://www.town.hidakagawa.lg.jp/bousai/bousai_shoubou/bousai_center/

ご紹介

県内自主防災組織の活動

ごぼう防災まつり

NHKの番組「ギュギュっと和歌山」のコーナー「御坊市ウィーク」とのコラボ、日高地方の自主防災組織の協力もあり、来場者はなんと約4,000人！

「**防災を楽しく知ろう!**」をコンセプトに、こどもから大人まで楽しみながら防災に触れる機会となりました。



バケツリレーをする参加者の様子

ごぼう防災まつり 誰でも参加OK

令和5年6月18日(日) 10時~15時まで
※小雨決行(大雨の場合、延期となります)

会場: 新町地区津波避難タワー (ジャスコ オークワ 跡地)
伊勢屋倉庫 小竹八幡神社前

食べる: 食べものはすべて無料!! (園店は除く)
津波避難タワーに登場「防災カレー券」をゲットしよう!
防災カレー ポンポン菓子

見る: 災害時に活躍する車が大集合! 色々な車を見てみよう!
消防車、救急車、自衛隊車両

体験する: 津波避難タワーで小学生体験GO!GO!GOBOをしよう!
消防器体験コーナー: 消火器の使い分け、災害時に役立つロープワークを覚えよう!
※参加費0円です。津波避難タワーへは事前予約が必要です。

>> 消火器体験のお子様限定で **ミキサー車でガチャガチャポン!**

<来場者特典>
・来場者全員に防災食(わかめごはん)をプレゼント!
・抽選で**豪華防災グッズ(8,000円相当)**も当たる!

裏面に続く >

市町の情報発信
特殊車両の展示
協賛企業のブース
和高専の開発したゲームブース

見る
聞く

防災カレーの試食
自衛隊によるロープワーク
消防本部による消火器訓練
バケツリレー
ステキ体操GO!GO!GOBO
津波避難タワーを登る

試す

ミキサー車でガチャガチャポン
防災カフェ
露店の出店

楽しむ

南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」は、南海トラフ沿いで異常な現象を観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合等に、気象庁から発表される情報です。情報名の後にキーワードが付記され「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」等の形で情報発表されます。

| | | |
|-------|--------|--|
| キーワード | 調査中 | ■ 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合 |
| | 巨大地震警戒 | ■ 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合 |
| | 巨大地震注意 | ■ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合 ■ 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合 ■ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合 |
| | 調査終了 | ■ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合 |



内閣府HPより抜粋

詳しくは内閣府HPをチェック <https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index1.html>

「南海トラフ地震臨時情報」発表時にとるべき対応

| 地震発生から最短2時間後 | 南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒) | 南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意) | 南海トラフ地震臨時情報 (調査終了) |
|--------------|--|--|--|
| (最短) 2時間程度 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日頃からの地震への備えの再確認 ● 揺れを感じたら直ぐに避難できる準備 ● 地震発生後の避難では間に合わない可能性のある住民は、要配慮者を考慮し、事前避難を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日頃からの地震への備えの再確認等 ● 揺れを感じたら直ぐに避難できる準備 <p>非常用袋やヘルメットを常時携帯 寝る時は枕元にはきなれた靴を置いていく</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震発生に注意しながら通常の生活を行う。 <p>通学</p> <p>散歩</p> <p>通勤</p> |
| 1週間(※) | <ul style="list-style-type: none"> ● 日頃からの地震への備えの再確認等 ● 揺れを感じたら直ぐに避難できる準備 | <ul style="list-style-type: none"> ● 大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震発生に注意しながら通常の生活を行う。 <p>通学 通勤</p> | |
| 2週間 | <ul style="list-style-type: none"> ● 大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震発生に注意しながら通常の生活を行う。 | | |

※ 通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合は、すべりの変化が収まってから変化していた期間と概ね同程度の期間が経過したときまで

「きのくに自主防災」に掲載する防災活動事例を募集しています

きのくに自主防災では、地域で防災活動に取り組まれている方々の活動事例を募集しています。自主防災組織の訓練、普段の活動の取組や、学校と連携した防災活動など特色ある活動事例をご紹介いただける場合は、ご連絡をお願いします。

※紙面の都合によりご紹介いただいたものすべてを掲載できない場合もございますので、予めご了承ください。

【お問い合わせ先】

和歌山県防災企画課 TEL : 073-441-2271